＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	やまぐち木暮らしの家
グループの名称	やまぐち木暮らしの会
直近採択グループ番号	06-0266-0658

（グループ代表者）

代表者名	池上　耕正　代表者印
代表者所属先	株式会社リノア
代表者所在地	山口県防府市大字下右田817番地1
代表者電話番号	0835-28-3811

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社高橋材木店
事務局担当者名	渡辺　明　印
事務局郵便番号	747-0037
事務局所在地	山口県防府市八王子2丁目11番5号
事務局電話番号	0835-22-0554
事務局FAX	0835-24-3263
事務局担当者E-mail	watanabe@takahashi-wood.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	やまぐち木暮らしの家
２．グループの名称(必須)	やまぐち木暮らしの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0266-0658
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	山口県
５．結成年(必須)	2013　年
６．グループ代表者名(必須)	池上　耕正
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社リノア
８．グループ代表者所在地(必須)	山口県防府市大字下右田817番地1
９．グループ代表者電話番号(必須)	0835-28-3811
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社高橋材木店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	渡辺　明
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	747-0037
１３．グループ事務局所在地(必須)	山口県防府市八王子2丁目11番5号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0835-22-0554
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0835-24-3263
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	watanabe@takahashi-wood.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	13	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	山口県産材	山口県	合法木材証明制度	3	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		22	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	22	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		12	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	12	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	未経験工務店に優先的に配分する。残った戸数に関しては、配分時点で受注・申請が確実視されている施工事業者に各社1棟ずつ配分する。その後も同様に、未経験工務店、申請戸数の少ない事業者の順に配分する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	18	戸	交付申請戸数	18	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	18	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
35	Ⅰ － 1	大林産業株式会社		747-0344	山口県山口市徳地八坂700番地	0835-56-5005
35	Ⅰ － 2	山口県森林組合連合会		753-0048	山口県山口市駅通り二丁目4番17号	083-922-1955
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
35	Ⅱ － 1	大林産業株式会社		747-0344	山口県山口市徳地八坂700番地	0835-56-5005
35	Ⅱ － 3	株式会社リンケン		754-0891	山口県山口市陶1166番地	083-973-5500
35	Ⅱ － 14	大林産業株式会社 佐山事業所		754-0894	山口県山口市佐山3-47	083-989-6950
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
35	Ⅲ － 4	有限会社高橋材木店		747-0037	山口県防府市八王子2丁目11番5号	0835-22-0554
35	Ⅲ － 5	株式会社みうら		746-0022	山口県周南市野村三丁目24番1号	0834-63-8811
13	Ⅲ － 7	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場一丁目7番22号	03-5534-3711
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
35	Ⅳ － 6	防秋産業株式会社		747-0062	山口県防府市大字上右田1159番地	0835-22-1189
35	Ⅳ － 14	大林産業株式会社 佐山事業所		754-0894	山口県山口市佐山3-47	083-989-6950
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
13	Ｖ － 7	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場一丁目7番22号	03-5534-3711	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							13	○	○
35	Ⅵ - 9	78977	株式会社I. D. Works		753-0044	山口県山口市鰐石町6番2号	083-929-3960	○	
35	Ⅵ - 10	79019	株式会社田中組		746-0026	山口県周南市浜田一丁目4番3号	0834-63-2121	○	
35	Ⅵ - 11	79049	松建株式会社		747-0001	山口県防府市岩畠三丁目1番16号	0835-38-5113	○	
35	Ⅵ - 12	79011	株式会社森國工務店		747-0831	山口県防府市大字向島332番地の3	0835-26-3016	○	
35	Ⅵ - 13	78982	株式会社インスパイア		747-0043	山口県防府市平和町16-15 防長不動産ビル102	0835-23-7788	○	
35	Ⅵ - 15	78985	株式会社クラスハウス		753-0214	山口県山口市大内御堀五丁目4番7号	083-902-1963	○	
35	Ⅵ - 16	79052	成長建設株式会社		747-0024	山口県防府市国衙一丁目9番13号	0835-22-0701	○	
35	Ⅵ - 17	78924	スウィートホーム		747-0825	山口県防府市新田1132番地	0835-28-7772	○	
35	Ⅵ - 18	78997	株式会社リノア		747-0063	山口県防府市大字下右田817番地1	0835-28-3811	○	
35	Ⅵ - 19	79027	吉本工務店		747-0834	山口県防府市田島2324	0835-29-0525	○	
35	Ⅵ - 20	79113	有限会社中川工務店		747-0001	山口県防府市岩畠三丁目3番36号	0835-21-5633	○	
35	Ⅵ - 21	79057	卓巳建設		747-0834	山口県防府市田島617－1	0835-38-4546		○
35	Ⅵ - 22	78959	株式会社 原工務店		747-0808	山口県防府市桑山2丁目11－18	0835-38-0233	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
35	Ⅵ － 9	78977	株式会社I. D. Works	17 戸	12 戸	10 戸	8 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
35	Ⅵ － 10	79019	株式会社田中組	8 戸	11 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
35	Ⅵ － 11	79049	松建株式会社	4 戸	4 戸	3 戸	3 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			○
35	Ⅵ － 12	79011	株式会社森國工務店	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 13	78982	株式会社インスパイア	10 戸	10 戸	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
35	Ⅵ － 15	78985	株式会社クラスハウス	2 戸	1 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 16	79052	成長建設株式会社	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
35	Ⅵ － 17	78924	スウィートホーム	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 18	78997	株式会社リノア	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 19	79027	吉本工務店	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 20	79113	有限会社中川工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 21	79057	卓巳建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 22	78959	株式会社 原工務店	31 戸	28 戸	8 戸	10 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
13	Ⅶ － 7	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場一丁目7番22号	03-5534-3711
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 8	株式会社LIXIL TEPCO スマートパートナーズ		136-0071	東京都江東区亀戸6-57-20 FUJISAKI KAMEIDO東口ビル8F	03-5609-7566
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －				

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） やまぐち木暮らしの家	（地域型住宅供給対象地域） 山口県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） やまぐち木暮らしの会	（結成年） 2013　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0266-0658	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	山口県は、夏と冬の寒暖の差が大きい気候の為、夏の日射に対しては、軒の出や庇を工夫したり、開口部の通風に配慮した設計をおこなったりする。また、冬の日射取得を考慮した設計を心掛けていく。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	構造材・下地材に一定割合以上の山口県産材を使用することによって、地産地消を積極的に推進して、木のもつ暖かさを感じる家づくりを推進していく。また、高齢化が急速に進む山口県において、高齢者に配慮したヒートショックを起こしにくい省エネ性能を十分に満たした住宅を提案していく。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	緑の多い山口県において、地域の景観にあった外観デザイン・外構計画等を行うことにより、周囲の景観を考慮した建物を提案していく。	○
④ ①～③の背景	山口県は、全国的に見てもトップクラスで高齢化が進んでいる地域である。そのため、早急な高齢化対策並びに高齢者配慮住宅を提案していくことが必要である。そのため、将来的にも安心で安全に暮らすことができる高齢者対策がなされた住宅を提案する。また、地域柄、夏は温暖で湿度が高く、冬は地域によっては氷点下が続くことも多く、寒暖の差が大きい気候の為、日射・通風に配慮した設計を提案していくように努める。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地元のショッピングセンター等を利用して、木造住宅のすばらしさをPRすべく、地域材を利用した木造住宅促進のイベントを開催している。毎年、夏休みに開催している、このイベントを通して、山口県産材、地域材を使用した家づくりを推奨してエンドユーザーに意識づけをすることにより、やまぐち木暮らしの家のブランドを構築していく。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	■ ない	□ ある →	内容:	
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容: 会として、定期的に開催しているエンドユーザー向けのイベントを開催することで、会としての取り組みやグループ構成員の施工写真・会社情報等を掲示してブランド構築と信頼性向上に努めている。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容: 地盤調査証明書により、確実に地盤調査が実施されていることを事務局が確認する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容: 仕様書に基づいた項目ごとの見積書を作成し、施主に対しては見積り項目の詳細を説明していく。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容: グループ構成員が開催する完成見学会時には、会の名前が入ったグループ共通ののぼりを掲げ、グループとしての信頼性向上と認知度を高めていくことにつなげる。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容:	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容:	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容:	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容: 新規参入者に対しては、安全教育を行っていく	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		定期的に開催するイベントで、地域材の推奨に努めていく。また、資金計画や住宅ローンの説明を行うことにより、やまぐち木暮らしの会グループとしてのブランド化を図っていく。独自のパンフレットをエンドユーザーに手渡しし、広くPRしていく。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）やまぐち木暮らしの家	（地域型住宅供給対象地域）山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）やまぐち木暮らしの会	（結成年）2013　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0266-0658	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴の図書館等の管理サービスを利用して住宅履歴を管理する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある → 内容：	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：事務局に住宅履歴預かり証の控えを提出する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：維持保全計画書に基づく点検の実施をし、定期点検・長期維持を行う	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある → 内容：	
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：定期的に開催する定例会時に、各テーマに沿った勉強会を実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：毎年夏休みに開催しているイベント時に、家族での木工教室を体験していただく。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：イベント時に、住まいの相談窓口を設置し、相談に応じる。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある → 内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある → 内容：維持保全計画書に基づく点検の実施をし、定期点検・長期維持を行う	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：事務局が相談窓口であることを施主側に周知させ、履歴引継ぎなどのサポート体制をとる。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：外壁や断熱メーカーの方を講師に招き、過去の不具合事例・瑕疵内容等を勉強会時に学ぶ。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			新築においては、長期優良住宅の建築割合を上げていくことで、住宅履歴の管理システムの利用率を上げていく。また、既存住宅においては、省エネ性能・耐震性能の向上に重点を置き、性能向上住宅へのリフォームが提案できるように勉強会を実施する。		◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：メーカー等、外部から講師を招いて各テーマに沿った勉強会を実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある → 内容：	
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある → 内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：年に1度、他県の工務店・グループ等への研修を実施し、技術力向上に努める。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある → 内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　35	今年度の参加目標人数　3	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　6	今年度の参加目標人数　2	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：講習会の日程等の情報を事務局から発信し、積極的な参加を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある → 内容：他県の工務店やグループ等への研修を行い、良いところを積極的に取り入れていく。	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			グループの技術向上の為、定期的に他県の工務店やグループ等へ研修に行き、常に新しい情報や新たな知識を構築し、技術力向上に努める。		◎

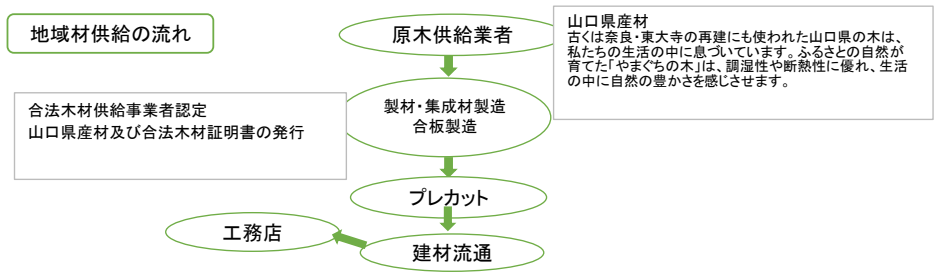
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）やまぐち木暮らしの家	（地域型住宅供給対象地域）山口県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）やまぐち木暮らしの会	（結成年）2013 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0266-0658	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	構造材には、山口県産材または合法木材を使用する。土台は、「桧」を使用する。柱・梁・桁に関しては、「杉」、「桧」、「米松」もしくは「集成材」を使用し、構造材に占める山口県産材の割合を60%以上とする。構造材以外の下地材に関しては、50%以上を山口県産材または合法木材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本にある銘木会社からの和風建材等の商品を積極的に採用することにより、復興の手助けをする。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）やまぐち木暮らしの家	（地域型住宅供給対象地域）山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）やまぐち木暮らしの会	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0266-0658	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【やまぐち木暮らしの家】ゼロ・エネルギー住宅の性能や特徴

○BELS認証取得を行う

○太陽光発電システムの容量を増やすのではなく、断熱性能を上げることや、高効率の設備機器を採用することによって下記、目標値を達成していく。

地域区分	外皮平均熱貫流率（UA値）	太陽光を除くエネルギー削減率（R_o値）
5地域	0.58以下	30%以上
6地域	0.58以下	29%以上

○改正省エネ基準の一次エネルギー消費量を13%以上低く抑えるように努める。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。